

## 全体発言

第1分散会  
橋本和弘代議員  
(湯浅)  
NPO活

用して独居高齢者の見守り・訪問、配食サービス、サロン活動を展開している。3人をパート雇用した受託を模索・検討してほしい。

田中菜水代議員（杭ノ瀬）



年々、青会や大会への参加者が固定化している。その原因は、親から部落出身を教えられず、必要性を感じていない。魅力ある青年部活動であれば、参加者も増えると思う。県連で具体的に考えをしめしてほしい。

年部活動に参加する人が減り、集

・東岡百合子代議員  
（杭ノ瀬）女性部活動の強化④具体的なとりくみ（ア）について、高齢化がすすみ世代交代がうまくいっていない。幅広い世代の女性の実態や各世代の悩み、要求を共有しあい、行政闘争にむけていくためにも、交流は必要。県連として、女性部長会議の開催、学習会

・磯岡光彦代議員（湯浅） 狹山事件について、  
わせ、県共闘、湯浅地域共闘が主催して狭山現地調査  
を起こなった。現地は資料でみるより、はるかに変わつて  
いたが、現地にいつたことで石川無罪を確信した。三者協議で弁護団や検  
察から証拠がだされていながら、なかなか無罪にならなか  
い。県連として今後の対策年。狭山中央集会とあ

新宮の母子率は、一般地区の10倍以上であることは調査であります。子どもを育てながら働く女性は、子どもの保育所などの時間に合わせたため、正社員など安定した就労につきにくく、パートやアルバイトといつた非正規雇用につかざるをえない。景気が悪いなか、部落の状況は非常に厳しく、夫婦共働きはあたり前の状況で、新宮には学童保育やファミサポ利用も料金がかさみ、働く女性のサポート体制が急務の課題。行政闘争の重点課題としてとりくみをお願いしたい。

活動交流など具体的に考えていることを教えてほしい。「男女平等社会実現基金方針」（第2次改訂）について、私たちの意識面や行動面はまだまだ男女にとらわれている。部落差別に敏感でも女性差別はどうか。男性執行部の考え方を聞きたい。

・有本キヌエ代議員（杭ノ瀬） 女性部の活動を支えるうえで、交流会は重要な役割を果たす。県連として調整して、支援をしてほしい。また「男女平等社会実現基本方針」（第2次改訂）が策定されている。県連全体で学習を深めていくべき。

・西村真奈美代議員（杭ノ瀬） 子ども会活動から青年部活動を

・長岡史郎代議員（那賀）　選挙闘争について、解放新聞中央版をみて、も、安倍政権と対決し参議院選挙を開いたぬこうと書いてある。県連では少しちがつて、自民党の候補者ばかり。たしかに、今回の推せん候補である鶴保さんは、人権の法制度にむけて真剣にとりくんでいる。中央と方向が違つていて大丈夫か。また、防災の関係で以前学習会や資料があつたが、熊本地震で再度防災体制を見直したほうがよいのでは。示現舎の差別事件の関係で、なんとかできないものか。

・阪井達夫代議員（湯浅） 毎年、研究集会を開催している。そのなかで地域の問題が多くてくる。支部では、NPOの組織やサロン活動等で「高齢者・障がい者の見守り隊」を実施しているが、いずれも短期間の事業ばかりである。運営していくうえで大

瀬頭慎平代議員（新宮）  
青年の地域離がすんでいい。子ども会や支部青  
年部の活動をしていても、働く場所がないため、地域  
を離れていく青年が多い。  
紀南地方では就労問題が力  
ぎとなつてゐる。県連とし  
て就労対策を。

高野芳一代議員（湯浅）

# 第37回青年

井端尚司・副部長から  
2014年度の活動報告  
久保智弘・事務局長から活動方針（案）が提案され  
参加者全員の拍手で確認した。小嶋仁史・事務局次長から、今大会の参加人数が報告され、参加者全員で採択した。最後に、岸田貴裕青年対策部員から「これから青年部の組織強化とさまざまな行事に参加して差別を打ち碎いていこう」と

世界を創造しよう」とあります。さつした。つづいて、来賓の藤本哲史・県連執行委員長、田上武・部落解放・人権行政確立要求和歌山県実行委員会会長、県連組織内候補、藤本眞利子・県議会議員、山本昌代・県連女性部会が結集した。

第37回青年部定期大会

・飯田勝代議員（古和田）  
　　皆様方のおかげで西光万吉自宅改修・保存がすすんでいます。6月26日にオープニングセレモニーをおこない、公開する予定。来館希望者は予約してください。

今後の日程

(6月)

- 19 対県人権施策推進協議会交渉  
(アバローム紀の国)

21 狹山ビラ統一行動

22 青年対策部会議こころの研修  
(あじさいホール)

22～23 全国保育活動者会議 (京都)

24 衆議院議員若狭勝ふるさと対話集会  
(平井鳴神杭ノ瀬各文化会館)

27 人権夏期講座第2回実行委員会(大阪)

30～31 第22回全国部落史研究大会・  
第9回総会 (京都)

1 移動保健所健康検査事業五者会議  
(同和企業センター)

7～9 被爆第71周年原水禁世界大会・  
長崎大会 (長崎)

◆各支部大会

16 山口

27 芦原

閉会のあいさつと団結ガーランバローをして終了した。  
※新役員は4ページに掲載。

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思います。支局活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎！ 写真を添えて支局までお送り下さい。（発送先）〒640-8314 和歌山市神前405-3 部落解放同盟県連合会内 解放新聞和歌山支局宛